

| | | | | | | | |
|------|---------------------------------------|-------|---------------------|---------------------------|----------|-----|-----|
| 団体名 | 公立小松大学 | | | | | | |
| 事業名 | Study Trip to Komatsu University 2023 | | | | | | |
| 実施期間 | 2023年10月15日～10月24日 | | | | | | |
| 場所 | 公立小松大学中央キャンパス | | | | | | |
| 参加者数 | 外国人留学生 | 日本人学生 | 地域住民 (留学生以外の外国人) | 地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む) | 申請団体スタッフ | その他 | 合計 |
| | 5 | 16 | 0 | 2 | 7 | 1 | 31名 |

<実施内容>

10月15日から10月24日までの10日間にわたり、マレーシアのトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学（以下UTAR）から学生5名、職員1名が公立小松大学国際交流センター主催のスタディツアーに参加しました。UTARとは2019年に大学間協定を締結後、交換留学生の派遣やオンラインによる学生交流会やウェビナーを実施してまいりましたが、今回初めて短期でのスタディツアーを開催することとなりました。

UTARの学生たちは、午前中は本学の教員による南加賀地域の産業や自然環境、また石川県の伝統行事に関する授業などを受講し、午後からは本学の学生たちとともに小松市をはじめとする文化施設などを訪問するフィールドトリップを行いました。特に小松市の埋蔵文化財センターでは、小松市の石文化について学ぶとともに、センターの職員の方々と交流を行いながら実際に石を使った勾玉作りにも挑戦しました。

10月21日の大学祭では、特設ステージにて、マレーシアの民族衣装を身につけ、マレーシアならではの明るくポップな音楽にあわせたダンスを披露しました。市民の方々と交流を行う場面もあり、大学祭を大いに盛り上げていました。

来年3月には本学の学生たちがラーマン大学にて2週間の異文化体験実習に参加を予定しており、次年度も引き続き学生の相互交流を実施してまいります。

<記録写真>



歓迎会での集合写真



埋蔵文化財センターにて勾玉作りに挑戦



大学祭にてダンスを披露

<参加者からのコメント>

陈嘉韵さん/Tan Jia Yuin (マレーシア)

小松大学のみなさんはとても友好的に私たちの訪問を歓迎してくれ、言語の壁があっても、地域の人や学生たちとの交流を楽しむことができました。小松市内のさまざまな美しい施設や場所を訪問し、歴史や文化について学びを深めることができ、充実した時間を過ごすことができました。また小松を訪問したいです。

小林彩未さん/Ayami Kobayashi (日本)

協定校であるマレーシアのラーマン大学から5名の学生が来学し文化交流を行い、このプログラムには小松大生が数名同行しました。英語と中国語を交えながらお互いの文化や学校についてたくさん会話しました。私自身留学生の受け入れをすることが初めてだったため、学校紹介や体験時の説明で不慣れなことが多々ありましたが、真剣に又楽しそうに参加している様子を拝見し、たくさんのお話を通して有意義な時間を過ごすことができ、このプログラムに参加して良かったなと思いました。

英語名称 (英語版作成用)

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 団体名 | Komatsu University |
| 事業名 | Study Trip to Komatsu University 2023 |